

82606249

| | | | |
|--|--|--|----|
| 株式会社三ツ矢 米沢工場 殿 | | 発行日: 2017年07月26日 | |
| | | 整理No: 49F-07-006 | |
| 協力工場 不良品連絡書 | | | |
| 再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を提出して下さい。 | | 承認 | 調査 |
| 指定回答日: 2017年08月03日 | | | |
| 仕様番号 | 5A-110-163-03 | 不良内容 金めっき未着 | |
| 品名 | GFT2 CONTACT | | |
| 金型番号 | P6393 | | |
| ロットNo | プレスロットNo.: 17.01.11.1.F.0005~0008 めっきロットNo.: MY8-17-04-14-01B~04B | 不良品がみついていたピンを別紙から検出した写真です。 メッキでピンが覆われている部分を確認します。 金型は7日にサンプルをお送り致しますので 戻付後にお知らせします。 | |
| 連絡受理日 | 2017/07/26 | この下がついている状態です。 このピンは不良品です。 | |
| 対象数量 | 194,900個 | | |
| 1. 確認内容 上記内容の不適合連絡を頂いたため、弊社内サンプル確認、及び分析等調査を行いました。原因の特定までは至りませんでした。 | | 返却品の処置(数量明記) 特探品として使用: 194,900ヶ | |
| 2. 発生原因 Au未着部の表面分析を行いました。マスキング材の残渣は確認出来ませんでした。 また、今迄の製品確認結果及びマッピング結果から、Au未着は、内面の先端から円形状凸部までの発生であることが確認されております。 以上の結果から、ピン重なる空洞部分にマスキング材が入り込んだ可能性が、現状最も考えられる要因であります。 | | 4. 流出原因 製品同士の重なり部分に発生してはいましたが、製品を変形・破壊しなければ検知出来ないモードであったため、検知出来ずに流出してしまいました。 | |
| 3. 発生防止対策 上記原因の場合、めっき工程での対策が非常に難しいものとなるため、継続して原因の調査を行います。 | | 5. 流出防止対策 原因が特定出来ないため、暫定での対策となりますが、製品着工時に通常検査の他に追加検査として、上記先端部分の内面確認を行います。 | |
| 実施日: 2017年 7月 26日 | | 実施日: 2017年 7月 26日 | |
| 在庫品仕掛品の確認 在庫品 0 仕掛品 0 | | 回答日: 2017年 8月 25日 | |
| 標準類改訂 有・無 () | | 承認 | 調査 |
| | | | |
| 対策後、1年以上生産履歴が無い為、閉鎖致します。 | | 承認 | 調査 |
| | | | |
| | | 確認者 | |
| | | | |

(株) 鈴木

Rev: B SQM-10010-4